

協同の和

広島医療生協 庄原・東城支部
三次市三次町310-4 (県北事務所内)
TEL : (0824)65-6056 FAX : (0824)64-8445



新年のごあいさつ



募集 白色案件

報酬 交通費のみ

月1回の会合に参加する事

おせっかいでお話好きであれば更に嬉しい



三次支部 上杉 一益

明けましておめでとうございます。

新たなメンバーを迎え、また育児休暇から復帰と、えのかわはますますパワーアップしました。みんなで利用者さんの一番の幸せな生活をお手伝いさせていただくために、日々頑張っています。

今年もみんなで力を合わせて頑張っていきます。そして、組合員、地域の皆さんの元へお邪魔させていただき、何かお力になれたらと思います。

本年もよろしく願いいたします。



訪問看護ステーションえのかわ所長 古本 理恵

新年、明けまして、おめでとうございます。

今年の干支は「巳」ということで、私事ですが、年女であります。巳年だからといって、へビはあまり好きではありませんが、へビは脱皮をするたびに、表面の傷が治癒していくことから、「医療・治療・再生」のシンボルとされているそうです。

ウクライナやガザなど戦争で傷ついている地域、異常気象による災害など、一日も早く傷が癒えることを願わずにはられません。

今年も、健康に留意して、ニョロニョロまいりましょう。



庄原支部 山崎 須美子



明けましておめでとうございます。

昨年の大きな出来事は日本被団協がノーベル平和賞を受賞したことです。若かりし頃、病院のロビーで先輩看護師と共に「6・9行動」の日としてヒバクシャ国際署名に取り組んだことを思い出します。反核平和を求めてきた草の根の活動が認められたのです。

世界はまだ核の脅威にさらされています。平和なくして医療も介護も守れません！微力でも核兵器も戦争もない世界を実現するため、皆さんといっしょに前進しましょう。

県北地区 理事 藤木 百合子

明けましておめでとうございます。

「限界集落」ということが言われ始めて久しくなりますが、わが支部内にはそれが現実となろうとしている地区があちこちに。高齢化して「自助」はもちろん、「共助」もできず、一人また一人と家を離れていきます。どこへ。多くは介護施設などですが、そのサービスは様々だと聞きます。できれば自宅で余生を送りたい。「公助」の出番はここです。介護政策の拡充を国に求めたい。

東城支部 田辺 祐成



秋のレクリエーション 上野総合公園でウォーキングをしました



赤や黄色に色づき、紅葉がとてもきれいでした♪
五感ビンゴとして、木の実、花、虫などを見つけて歩きました。みんなで秋の庄原を楽しみました。